

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
病理学	1年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	伊藤 由美 ※
授 業 概 要					
<p>人間は生活の過程で様々な病気や健康障害に遭遇する。多くの肉眼写真や組織写真を用いて、正常な細胞・組織がどのように病変となるかを理解する。</p> <p>病理学は、引き続き学習する臨床病理学の基礎となるものであり、疾病予防・健康増進の上でも、看護実践の上でも大変重要な基礎となる学問である。</p>					
到 達 目 標					
<p>病気の原因や発生病理、形態と機能及び代謝の変化の原理について説明する。 （細胞障害、循環障害、炎症、腫瘍、代謝障害、奇形等）</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	病理学を学ぶための基礎知識				伊藤 由美 ※
2	病因論：内因と外因 細胞・組織の適応				
3	退行性病変：萎縮，変性，壊死，アポトーシス等				
4	進行性病変：肥大，再生，化生等				
5	代謝疾患：蛋白質代謝障害，脂質代謝障害，老化等				
	循環障害				
6	血液の循環障害：充血，うっ血，虚血，出血				
7	閉塞性循環障害：血栓性・塞栓性・梗塞				
8	リンパ・体液の循環障害：浮腫・脱水				
	炎 症				
9	急性炎症，慢性炎症				
10	特殊性炎，アレルギーの分類				
11	免疫、免疫不全，自己免疫疾患				中澤 温子※
	先天異常				
12	先天性疾患，奇形				
	腫 瘍				
13	腫瘍の定義、特徴、分類				
14	良性腫瘍と悪性腫瘍の違い、転移形式				
15	腫瘍発生機序、原因、易学				
学 習 方 法					
<p>講義中心に進める。解剖学、生理学の知識と合わせながら学びましょう。疾病理解の基本です。 また、看護学方法論につながる基礎でもあります。テキストはしっかりと読んで内容理解に努力しましょう。</p>					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
〔教科書〕					
系統看護学講座	専門基礎分野	疾病のなりたちと回復の促進 [1]	病理学	大橋健一、谷澤徹 他	医学書院
系統看護学講座	専門基礎分野	疾病のなりたちと回復の促進 [2]	病態生理学	田中越郎著	医学書院